



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日
上場取引所 東

上場会社名 共和レザー株式会社
コード番号 3553 URL <http://www.kyowale.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長執行役員 (氏名) 花井 幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経理部長 (氏名) 阿部 恵造 TEL 053-425-2121
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	38,872	14.8	2,261	—	2,331	—	1,649	—
2023年3月期第3四半期	33,847	—	△159	—	200	△89.5	111	△91.6

(注) 1. 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,356百万円 (438.1%) 2023年3月期第3四半期 437百万円 (△73.8%)

2. 前連結会計年度の期末より、営業外収益に含めていたECサイトの収益を売上高へ区分変更しております。これに伴い2023年3月期第3四半期の実績も同様に組替えて表示しているため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	68.43	—
2023年3月期第3四半期	4.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	58,423	36,308	60.0	1,455.83
2023年3月期	52,951	34,530	63.3	1,389.82

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 35,082百万円 2023年3月期 33,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	14.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	13.6	2,400	910.5	2,500	323.0	1,750	403.9	72.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	24,500,000株	2023年3月期	24,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	401,758株	2023年3月期	401,757株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	24,098,242株	2023年3月期3Q	24,098,243株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境が改善するなど景気は緩やかに回復しましたが、地政学的リスクの高まりや海外景気の下振れ、物価上昇による個人消費の停滞懸念により、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当企業グループの連結売上高は388億7千2百万円と前年同期（338億4千7百万円）に比べ14.8%の増加となりました。

売上高を用途別にみますと、車両用につきましては、主として半導体供給の正常化による当社の主要顧客である自動車メーカーからの受注増加などにより、337億6千8百万円と前年同期（283億9千1百万円）に比べ18.9%の増加となりました。住宅・住設用につきましては、21億7千4百万円と前年同期（24億1千3百万円）に比べ9.9%の減少となり、ファッション・生活資材用につきましては、29億2千9百万円と前年同期（30億4千2百万円）に比べ3.7%の減少となりました。

利益面につきましては、連結経常利益は23億3千1百万円（前年同期連結経常利益2億円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億4千9百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益1億1千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10.3%増加し、584億2千3百万円となりました。

資産の部では、流動資産は前連結会計年度末に比べ17.9%増加し、348億4千7百万円となりました。これは主として当第3四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより現金及び預金が増加したことによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.8%増加し、235億7千5百万円となりました。これは主として建設仮勘定が増加したことによります。

負債の部では、流動負債は前連結会計年度末に比べ22.8%増加し、195億6千万円となりました。これは主として当第3四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより支払手形及び買掛金と電子記録債務が増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.4%増加し、25億5千4百万円となりました。これは主として退職給付に係る負債が増加したことによります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ5.1%増加し、363億8百万円となりました。これは主として利益剰余金が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきまして修正を行っております。

詳細は本日公表いたしました「業績予想修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,209	13,372
受取手形及び売掛金	10,067	11,130
電子記録債権	3,240	4,667
有価証券	1,502	500
商品及び製品	3,148	2,672
仕掛品	686	753
原材料及び貯蔵品	1,335	1,465
その他	502	526
貸倒引当金	△130	△241
流動資産合計	29,562	34,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,876	3,920
機械装置及び運搬具(純額)	5,364	5,246
土地	3,769	3,769
建設仮勘定	250	548
その他(純額)	580	569
有形固定資産合計	13,842	14,053
無形固定資産		
ソフトウェア	91	72
その他	587	520
無形固定資産合計	679	592
投資その他の資産		
投資有価証券	5,769	5,979
長期貸付金	39	36
繰延税金資産	861	625
退職給付に係る資産	807	887
その他	1,411	1,411
貸倒引当金	△23	△11
投資その他の資産合計	8,867	8,929
固定資産合計	23,389	23,575
資産合計	52,951	58,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,062	9,009
電子記録債務	4,440	6,282
短期借入金	342	368
未払金	1,912	1,458
未払法人税等	34	406
役員賞与引当金	92	58
資産除去債務	1	1
その他	2,038	1,975
流動負債合計	15,925	19,560
固定負債		
役員退職慰労引当金	166	137
退職給付に係る負債	2,313	2,379
資産除去債務	15	15
その他	—	22
固定負債合計	2,495	2,554
負債合計	18,421	22,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,810	1,810
資本剰余金	1,654	1,654
利益剰余金	29,054	30,125
自己株式	△273	△273
株主資本合計	32,246	33,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438	795
為替換算調整勘定	679	874
退職給付に係る調整累計額	128	96
その他の包括利益累計額合計	1,246	1,766
非支配株主持分	1,038	1,225
純資産合計	34,530	36,308
負債純資産合計	52,951	58,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	33,847	38,872
売上原価	28,712	31,233
売上総利益	5,135	7,638
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,684	1,697
役員賞与引当金繰入額	69	44
役員退職慰労引当金繰入額	24	24
運賃及び荷造費	1,353	989
その他	2,162	2,621
販売費及び一般管理費合計	5,294	5,377
営業利益又は営業損失(△)	△159	2,261
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	48	64
持分法による投資利益	34	10
固定資産売却益	12	5
為替差益	231	15
その他	71	68
営業外収益合計	407	170
営業外費用		
支払利息	15	14
固定資産除却損	22	72
その他	9	13
営業外費用合計	47	100
経常利益	200	2,331
特別利益		
助成金収入	25	—
特別利益合計	25	—
特別損失		
休業手当	40	—
特別損失合計	40	—
税金等調整前四半期純利益	185	2,331
法人税等	10	572
四半期純利益	175	1,758
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	111	1,649

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	175	1,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	357
為替換算調整勘定	276	193
退職給付に係る調整額	△50	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	127	79
その他の包括利益合計	262	597
四半期包括利益	437	2,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263	2,169
非支配株主に係る四半期包括利益	174	186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において578百万円の剰余金の配当を行っております。

(会計方針の変更)

IAS第12号「法人所得税」の修正の適用

当企業グループの在外子会社は、第1四半期連結会計期間から「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」(IAS第12号「法人所得税」の修正)を適用しております。本修正により、取引時に同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異が生じる場合、企業はそれにより生じる繰延税金を認識することが明確になりました。

なお、本基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。